

第 355 号

# 宮城県 商工連合会報

発行所 仙台市青葉区上杉一丁目14番2号  
宮城県商工振興センター内  
宮城県商工会連合会  
TEL. 022(225)8751  
FAX. 022(265)8009  
URL. <https://www.miyagi-fsci.or.jp/>  
発行責任者 会長 佐藤 浩  
印刷所 株式会社セイトウ社



綴じ込んで保管しましょう

## 元気な事業所紹介 フルイール 合同会社fluir (多賀城・七ヶ浜商工会)

震災で被災した菖蒲田海水浴場(七ヶ浜町)の目の前で「カフェレストランSEA SAW」を運営しています。地元食材にこだわりメニューや商品を開発し、特産の海苔を使用した商品「浜ののりだれ」は新東北みやげコンテストで最優秀賞を獲得。年間1万個以上を売り上げる人気商品となりました。  
(詳細は4ページ)

## C O N T E N T S

●令和5年度臨時総会 . . . . . (2)	●宮城県よろず支援拠点からのお知らせ . . (5)
●商工会長会議・県議会議員との懇談会 . . . (2)	●ワンポイント経営アドバイス「自由闊達」 . . (6)
●経営発達支援計画認定状況 . . . . . (2)	●商工会職員人事異動のお知らせ . . . . . (7)
●地域課題解決型ビジネス支援事業 . . . . . (3)	●青年部・女性部コーナー . . . . . (8)
●元気な事業所紹介 . . . . . (4)	●商工会の福祉共済のご案内 . . . . . (8)

# アフターコロナにおける支援強化 令和六年度事業計画を承認

## — 令和五年度臨時総会 —

令和五年度本会臨時総会が三月二十七日ホテル白萩で開催された。

佐藤会長は、開会にあたり令和六年能登半島地震において犠牲になられた方々へ哀悼の誠を捧げた後、「社会経済活動が正常化に向かう一方、原材料・資源価格の高騰、人手不足感の高まりなど依然として厳しい状況にあることから、令和六年度においては、個社支援を強化するとともに、小規模事業者の経営計画策定や需要開拓等を伴走型で支援する経営発達支援事業、自然災害に対する事前の取り組みを支援する事業継続力強化支援事業を積極的に推進して参りたい」と挨拶した。

続いて、議長に岩沼市商工会 大友浩幸会長を選出し議事に入り、第二号議案の令和六年度事業計画では、「成長型経済への転換に対応する中小・小規模事業者への伴走型支援の強化」を一丁目一番地に掲げ、市場ニーズの変化に

対応した新たなビジネスモデルへの転換支援など、七項目の重点項目を掲げた事業計画案が承認された。

尚、本総会で提出された七議案は、慎重審議の結果、全て原案どおり可決承認された。

### ● 令和六年度

#### 事業計画重点事業

- 一 成長型経済への転換に対応する中小・小規模事業者への伴走型支援の強化
- 二 中小・小規模事業者のリスクマネジメント支援の推進と災害復興への継続的支援
- 三 中小・小規模事業者の経営環境整備の推進
- 四 商工会支援機能の強化と会員サービスの充実
- 五 人財育成の推進
- 六 中小・小規模事業者の販路開拓の支援と地域経済活性化の推進
- 七 意見活動の積極的展開

# 商工会長会議・セミナー 県議会議員と商工会長との 懇談会を開催

去る二月二十一日、商工会長会議が、三十二名の商工会長等参加のもと、江陽グランドホテルにて開催された。

会議では、令和六年度事業計画（案）骨子について等五項目の審議と意見交換を実施した。

商工会長会議終了後、商工会長セミナー及び県議会議員と商工会長との懇談会が宮城県議会自由民主党・県民会議商工議員連盟の先生方三十一名と商工会長等三十二名出席のもと同会場にて開催された。



会長会議で挨拶をする佐藤会長

事より、「商工会を取巻く環境と今後の対応について」と題し、講演が行われた。

小規模企業景気動向調査結果をはじめ、事業者を取り巻く環境の課題（物価高、エネルギー価格高騰、人手不足、インボイス制度の導入等）を克服していくための対策（スタートアップ育成、創業・事業承継、働き方改革、価格転嫁、生産性向上等）について、また、全国商工会連合会が国に対して行った令和六年度税制改正要望の実現状況や次年度に向けた対応方針等について説明いただいた。

講演終了後は、県議会議員と商工会長が地区ごとに分かれ、地域の諸課題について懇談が行われた。

## 商工会「経営発達支援計画」認定状況 2商工会が認定されました！

平成26年度に制定された改正小規模支援法に基づき、小規模事業者の事業の持続的発展を目的に、経営計画の策定やその着実な実施、販路開拓の取組等に対し、事業者に寄り添って支援するための経営発達支援計画を市町村と共同で策定し、国が認定・公表することになっております。

3月15日公表の第11回認定では2商工会が認定されました。

認定された商工会
川崎町商工会、南三陸商工会



県議会議員と商工会長



宮廷料理「みちのおくの国の宴」(仮称)

多賀城市は奈良・平安時代において、古代律令政府により陸奥国の国府が置かれ、当時の東北地方の政治・軍事・文化の中心地であったことから、「史都多賀城」と呼ばれています。

令和五年度地域課題解決型ビジネス支援事業  
多賀城市創建三〇〇年に向けた  
おもてなしメニュー「体験型宮廷料理」の開発  
—多賀城・七ヶ浜商工会—

おります。

このような中、二〇二四年に多賀城創建一三〇〇年を迎えるにあたり「多賀城南門」の復元を始めた様子など、イベントが催されるなど、市内は盛り上がりを見せています。この多賀城創建一三〇〇年を契機に、多賀城・七ヶ浜商工会では、歴史遺産と連動した新たな観光開発による観光客増加を図るため、多賀城市

第六次総合計画における「体験型観光資源の開発」に向けた取り組みの一環として、一三〇〇年前の宮廷料理を現代風にアレンジした「おもてなしメニュー」の開発を検討するため、「宮廷料理検討委員会」を設置しました。

まず、市内の飲食店等を対象に「宮廷料理に関するアンケート調査」を実施したところ、仕込み時間や手間、スタッフ不足などを理由に、フルコースではなく「宮廷料理の一部を取り入れてみたい」との回答が多い結果となりました。また、「宮廷料理の開発」では、奈良県で観光客向けに宮廷料理を提供している奈良

パークホテルの料理長など、「食」の専門家に指導頂きながら、震災前に同商工会で開発した宮廷料理「万葉の宴」をベースに、地域の食材を取り入れた古代食の復元を行い、多賀城版の宮廷料理「みちのおくの国の宴(仮称)」のレシピを完成させました。

今後は宮廷料理の継続的な提供を目指して、語り部の育成や宮廷料理の提供方法等の仕組みづくり、価格設定、プロモーションなどを関係機関等と連携しながら行い、観光客への「体験型観光」の定着による交流人口の増加に向けてさらなる検討をしてまいります。



米川商店会ビジョン策定委員会

少子高齢化及び若年層の流出による人口減少が地方の課題となっている中、米川・米谷・錦織の三地区からなる登米市東和町においても人口減少が深刻な状況となっております。

また、町内の商店では顧客減少に伴う売上減少や事業主の高齢化による廃業件数の増加により町内の商店等で組織

令和五年度地域課題解決型ビジネス支援事業  
登米市東和町米川商店会の持続的事業活動を  
可能とする中期ビジョンの検討  
—みやぎ北上商工会—

する米川商店会も存続が危ぶまれている状況にあります。このような中、みやぎ北上商工会では、地域住民の高齢化に伴う買い物難民対策や商店会に属する個店の魅力度向上及び事業継続の方向性を見出すため、「米川商店会ビジョン策定委員会」を設置いたしました。

加えて、各個店の経営者・後継者の妻を中心とした「ワーキンググループ」を組織し、女性の視点から意見を反映させた中期ビジョンの検討を重ねてまいりました。

買い物動向や商店会及び個店に対するニーズを把握するために米川地区住民を対象としたアンケート調査を実施したところ、買い物は近隣地区のスーパーへの購買流出が多く、品揃えや価格の面から地元商店での買い物頻度が低いとの結果であった一方、「御用聞き」や「宅配サービス」「出前」などを地元商店に希

望する住民も少なくないことがわかりました。また、観光客の増加や特産品開発に関する自由意見では、地域の特産品である舞茸や椎茸などのキノコ類の資源や、米川地区で最も知名度があり、ユネスコ無形文化遺産にも登録されている「米川の水かぶり」の他、バイク神社として参拝者が増加している「若草神社」などの観光資源を活用した賑わいの復活など、地域活性化の取り組みを望む声が多数あり、米川地区の住民の関心の高さが伺えました。

今後委員会やワーキンググループでの意見、アンケート調査結果に基づき、米川地域の風土と地形を活かしたコンセプトの設定及び地域住民や商店主・生産者・行政など地域全体で連携した取り組みを実施してまいります。

元気な事業所紹介

七ヶ浜の豊かな海の味わいを 海苔を通じて全国・世界にお届けします

フルイール 合同会社fluir 代表社員 久保田 靖朗 氏

住所：宮城県七ヶ浜町菖蒲田浜長砂20-8 電話番号：022-355-9119



新東北みやげコンテストで最優秀賞を受賞

【事業を始めたきっかけ】 代表が震災後のボランティアで訪れた七ヶ浜町の環境に惚れ込み千葉県から移住。東北で一番古い海水浴場である菖蒲田海水浴場に、また多くの人に来てもらえるようにと思い、海水浴場の目の前でカフェレストランを始めました。 【力を入れて取り組んでいること】 コロナが始まった二〇二〇年、元々メニューに使っていた七ヶ浜特産の海苔を使ったソースを「浜ののりだれ」として商品開発。地域の新たなお土産として多くの方に認知いただき、今では年間一万本以上の売り上げとなっています。 昨年は香港やマカオでの販売のほか、新東北みやげコ

ンテストで最優秀賞を受賞し、国内外への展開も始まっております。 【補助金等の活用について】 小規模事業者持続化補助金を使いHPの作成や、商品パッケージのデザインを開発しました。また、生産量拡大に伴い、工場を新設する工事にも同補助金を活用し、生産体制を整備しました。 今後は海外への販路開拓も検討しており、国・県補助金の活用を考えております。 【商工会との関わり】 飲食業としてコロナの影響が大きくなる中で商品開発であったため、負担が大きかったところ、商工会から今後の販路拡大を図るために必要な経営計画書の作成方法やHP作成に関する効果的なコンテンツ内容と商品パッケージデザインについてアドバイスを受けたことにより、商品の開発が実現しました。 開発後もお客様へのアンケート調査などのサポートもいただき、その学びが今後の販売のヒントとなりました。 結果として、多くのお客様にお求めいただくこととなり、現在では店舗以外でも県内約七ヶ所で販売いただいで

【今後の展望】 今後は全国での販売展開をするほか、海外での展開や、海苔を使ったメニューを他の飲食店と共に開発することでB to Bでの展開も考えております。 関東や関西での販売会でも「浜ののりだれ」の反応は非常に良く、今後は国内はもちろん、海外の飲食店とも海苔を使ったメニュー開発を行い、新たな海苔の可能性をより多くの方に感じていただく機会を作れたら幸いです。



3種の万能だれシリーズ

宮城県火災共済協同組合
(あなたの財産を守る) 火災共済 +地震危険補償特約
(事業者のための地震対応共済) ないふる共済
(地震・水害等の被災時の事業継続を支援) 休業対応応援共済
その他共済 (医療・傷害共済等)
自動車共済
先ずはお見積りを! お問い合わせ・お申込みは お近くの商工会へ

# 想いをカタチにする経営相談所 宮城県よろず支援拠点

## 経営を、前へ。 あなたのチャレンジ、本気でカタチにしてみませんか？

宮城県よろず支援拠点チーフコーディネーターの佐藤 創です。今年度も、経営相談や経営ノウハウのセミナー実施などで、事業者さまの経営をバックアップさせていただきます。当拠点では、ポストコロナに向けた事業の成長をサポートさせて頂くため、売上拡大・経営改善の相談対応ができるメンバーを増強し、万全の体制といたしました。

また月替わりで実施するオンラインセミナーについても、より事業者さまの収益力アップや、IT活用による生産性向上につながるような内容をお届けしております。ぜひ当拠点のホームページを参照頂き、ご参加いただけますようお願い致します。

昨年度の当拠点相談実績は、対面またはオンラインでご面談した件数が4,097件/年となり、月当たり341件、1日あたり17件となりました。年々多くの事業者さまにご利用頂いておりますので、ご期待に更に応えられるよう努めてまいります。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

### ゼネラリスト専門家

チーフ コーディネーター	サブチーフ コーディネーター	拠点運営 マネージャ					
売上拡大 経営改善 施策活用 人手/DX	売上拡大	売上拡大 経営改善 施策活用	経営改善 施策活用	経営改善 施策活用	売上拡大 施策活用	経営改善 施策活用	売上拡大
販売促進/IT活用 広報/事業戦略	飲食メニュー開発 販促企画/SNS	商品開発/IT活用 事業計画	経営改善計画 補助金	経営改善 資金繰り	創業/採用 補助金	経営改善 労務/資金繰り	生産現場改善 補助金
佐藤 創	遠藤 さゆり	室岡 庸司	菅野 史朗	渡辺 晋也	本宮 直	福地 尚美	清野 恵介

### スペシャリスト専門家

拠点運営 マネージャ					
人手/DX					
IT・Webツール 利活用	広告デザイン	デザイナー Webデザイン	商品開発 広報戦略	経営法務 弁護士	販路開拓 商品開発
木村 俊一	伊藤 幸子	荒井 久美子	木全 崇仁	橋本 琢朗	山田 貴

### 中小企業庁受託事業



## 宮城県よろず支援拠点

☎ 022-393-8044

サテライトオフィス上杉  
仙台市青葉区上杉1丁目16-8  
(プロスペール本田3階)

ご相談の申込み  
セミナー参加は  
Webサイトから



みやぎよろず	検索
--------	----





ワンポイント経営アドバイス

## 自由闊達

## 事業価値を高める

～変化 先取り ひと工夫 新たな事業活動にチャレンジ～



宮城県商工会連合会嘱託専門指導員

中小企業診断士 工藤 弘之

専門分野は事業連携・生産革新。中核的支援機関で中小企業者等の経営革新や創業支援に従事。令和4年4月から現職。

## ▶ 施策利用を通じた論点整理のすすめ

前号で触れた効率化について、おさらいしてみましょう。業務効率化とは、仕事を進めるプロセスでの「ムリ」・「ムダ」・「ムラ」を見つけ出し、それらを省いたり、減らしたりしながら、会社の生産性を高めること。そしてその背景には、少子高齢化による労働力不足に加え、働き方改革への対応やテレワーク導入が広がるなど労働環境の変化への適応といった側面からも、業務の効率化はより一層求められている取組みということでした。

業務効率化を進めていくうえでのコツは、最初に現状を把握しワークフローを見直します。ワークフローを効率化すればするほど、全体的な生産性は向上します。

一方、一見ムダと思えるタスクを省いた結果、ワークフローが正常に機能しなくなってしまうケースもあります。どの業務を効率化するかの見立てが重要です。次にスムーズな情報共有です。情報が共有できれば「知りたい情報をすぐにその場で得る」ことができます。従来型のコミュニケーションや紙ベースによる情報共有から、パソコン等の電子デバイスやインターネットを使った手法への移行などは代表的な取組例のひとつだと思います。そしてシステムの活用です。顧客情報や売上記録を保存し必要に応じて分析することや、従来の手作業を自動化することもでき、システム構築は業務効率化の強い味方です。

宮城県では、本年度も宮城県中小企業等デジタル化支援事業を行う予定です。当該事業は労働時間や経費の削減、従業員のモチベーション向上などへの取組みを後押しする施策です。削減できた時間やコストを活かし新たな事業活動への展開も可能です。これを機に自社に見合ったシステム構築で、魅力ある組織作りチャレンジしてみたいかですか。

## 国税庁より 定額減税についてのお知らせ

令和6年度税制改正に伴い、令和6年分所得税について定額による所得税額の特別控除（定額減税）が実施されることとなりました。

所得税の定額減税の制度の詳細については、国税庁のホームページをご覧ください。

- ・「給与等の源泉徴収事務に係る令和6年分所得税の定額減税のしかた」
- ・「令和6年分所得税の定額減税Q&A」（随時更新）
- ・定額減税に関する各種様式、記載例
- ・説明会開催情報

等を公表しています。随時最新情報に更新します。



定額減税特設サイト

### 給与支払者向け所得税定額減税コールセンター

令和6年3月1日から令和6年7月末までの間、所得税の定額減税制度における給与の源泉徴収に関する一般的なご質問やご相談を受け付けています。

Tel：0570-02-4562

受付時間 9：00～17：00（土日祝除く）

全国一律の料金でご利用いただけます。

※上記電話番号に繋がらない場合 03-6626-2067（通常電話料金）

※所轄税務署の代表電話番号に電話し、音声ガイダンスに沿って「4」を選択していただいた場合でも繋がります。

※間違い電話が多くなっておりますので、くれぐれもおかけ間違いのないようご注意ください。

※個別具体的な事実関係に応じたご相談など、個別相談をご希望の方は、所轄の税務署に電話していただき面接予約をお願いします。

商工会職員の人事異動のお知らせ

4月1日付で次の職員が異動になりました。新勤務地においても会員皆様のご指導ご支援をお願いいたします。

Table with 4 columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists staff changes for various chambers of commerce like 名取市, 岩沼市, etc.

Table with 4 columns: 商工会名, 役職名, 氏名, 前勤務地等. Lists staff changes for various chambers of commerce like 栗駒鶯沢, 一迫花山, etc.

全国47都道府県の 求人・人材支援

企業と人材を結ぶエキスパート

「働くと雇用」をサポート

- 1 離職する従業員の方の再就職をサポート
2 人材を確保したい企業をサポート
3 「キャリア人材バンク」で高齢者の再就職をサポート
4 雇用を維持するための在籍型出向をサポート
5 社員の人材育成やキャリアアップの出向をサポート
6 研修やセミナーで社員のスキルアップをサポート (有料)



マンガ 再就職支援



マンガ キャリア人材バンク

費用は 無料

公益財団法人 産業雇用安定センター 宮城事務所
〒980-0014 仙台市青葉区本町 1-1-1 大樹生命仙台北町ビル 9 階
TEL 022-726-1826 FAX 022-216-7700



青年部 コーナー

東日本大震災の経験を 棚卸し

—宮城県商工会議所青年部連合会との交流研修会—

去る三月八日、パレスへい あんにおいて、本会青年部連 合会から三十八名と宮城県商 工会議所青年部連合会から 三十七名の参加による交流研 修会が開催された。



本会福田敬一会長、宮城県 商工会議所青年部連合会浦山 会長らと交流研修会

淳会長の挨拶で開会し、本会 交流推進委員会の渡邊登委員 長より研修会の趣旨説明があ り開始された。 研修会は五、六人が 一グループとなり、「防 災・減災への取り組み」を私 たちの経験から被災 地へ向けて「を」をテー マに、東日本大震災時 に企業や家庭で実際に 経験したことや復旧・ 復興までの歩み、企業 や家庭での防災・減災 に対する取り組みなど を話し合い、今年一月 一日に発生した能登半 島地震の被災地へ向け て、自分たちが今出来 ることをグループ毎に 纏め上げ、最後に幾つ かのグループから発表



女性部 コーナー

女性経営者の 自己変革型経営を学ぶ

—商工会女性部正副部長等研修懇談会—



講師の大野範子氏

去る二月二十九日、メトロ ポリタン仙台を会場に七十二 名の部員参加のもと、商工会 女性部正副部長等研修懇談 会を開催。石けんやボディ ソープ等を製造販売する株式 会社マックス代表取締役社 長大野範子氏を講師に招き、 「一〇〇年企業」の事業承継 再建のための自己変革型経 営」と題し講演会を実施した。

お話しいただいた。 社長自身「本当に社 会に必要とされる」た めの選択を行ってきて おり、そのためには常 に多くの選択肢を持つ ことが重要であると語 られた。 講演内容は、女性部 員にとって大いに役立 ち大変有意義な研修会 となった。 その後、引き続き加 美商工会女性部 斎藤 せい子部長より、アフ ターコロナへの転換期 での女性部の取り組み に関する事例発表が行 われ、今後の女性部活 動の参考となる懇談会 となった。

Advertisement for 'Mitsugi' (福祉共済) insurance. It features three circular icons: 'Simple Cancer Compensation', 'Total Cancer Compensation', and 'Disability Compensation'. The main headline reads 'あなたも家族もまるごと守る! 頼れる補償の 商工会の福祉共済'. It lists benefits like 'Monthly membership only!', 'Special system for family members', and 'Additional benefits for members'. Contact information for Mitsugi is provided at the bottom.

が行われた。 その後、引き続き開催され た懇親会では、各団体の事業 活動や家業について活発な情 報交換が行われる等、今後の 事業活動に大いに参考となる 有意義な時間を共有してい